

過積載車両取締り用走行計量システム普及・実証事業



ベトナムでは、近年の急速な経済発展に伴い、物流需要が急激に高まっています。これに伴い、過積載車両の増加による交通事故、道路の破損などが社会問題化するようになってきました。また、交通混雑緩和のため、走行中に車両の計量が可能なシステムが模索されていました。その様な状況を受け、ベトナム政府は、走行計量システムのベトナム導入を決定し、株式会社田中衡機工業所（新潟県三条市。以下、田中衡機）に依頼、同社の走行計量システムの導入を検討しています。これをサポートするのが、国際協力機構（JICA）の中小企業海外展開支援事業です。日本の中小企業の優れた製品・技術を用いて、途上国の課題解決を図り、同時に企業の海外展開を支援します。田中衡機は、JICAの「過積載車両取締り用走行計量システム普及・実証事業」の一環として、今秋にも走行計量システムをハノイ近郊に設置し、システムの運用状況を実証し、効果測定を行います。

今回は、同普及・実証事業についてお伝えします。

●事業の背景

ベトナムは、2000年以降堅調な経済成長を続けていますが、これに伴って物流の需要が急増しています。特に陸上輸送の需要は急激に高まっており、過積載が引き起こすトラブルが顕著になりました。

過積載は、道路の陥没、破損、うねりなどや、ブレーキの効きが悪く

なるなど、交通事故の危険性の高まりの要因となっています。

この様な状況を受けて、ベトナム政府は、2012年に、過積載車両の取締りを強化するために、主要な高速道路に最新の計量システムを導入する事を決定し、ベトナム道路総局（以下、DRVN）によって様々な計量システムや取締り方法の検討が行われるようになりました。

スパイラルエルボ - Spiral Elbow (SE)

仕様情報

1. 生産可能サイズ：100Φ、125Φ、150Φ、200Φ、225Φ、250Φ、275Φ、300Φ、350Φ、400Φ、450Φ
2. 材料：亜鉛鋼板
3. 標準板厚：0.5mm、0.6mm
4. 標準角度：90°、45°（他の角度は相談・オーダー生産）
5. 標準R：1R
6. メリット：自動製作のため、短期間で大量製作できる、納期が最短、まとめ量購入可能、品質が高い、強度が高い、美観が良い、傷がなし

ハゼかしめ工法



スパイラルダクト - Spiral Duct (SD)

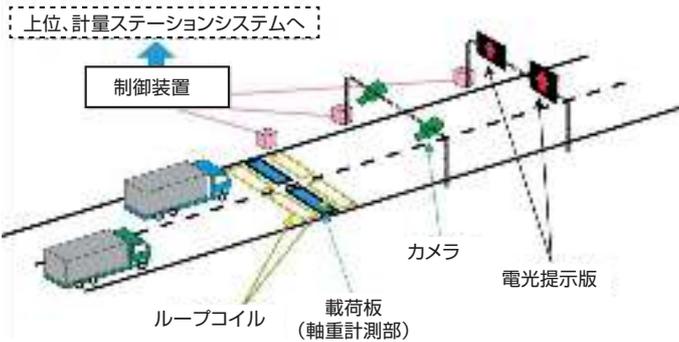
仕様情報

1. 生産可能サイズ：100Φ、125Φ、150Φ、175Φ、200Φ、225Φ、250Φ、275Φ、300Φ、350Φ、400Φ、450Φ、500Φ、600Φ、700Φ、800Φ
2. 材料：亜鉛鋼板（他の材料は相談）
3. 標準板厚：0.5mm～1.0mm
4. メリット：自動製作のため、短期間で大量製作できる、納期が最短、まとめ量購入可能、日本の加工技術により、製品の強度が高い、ローカル製品と比べ、美観が良い、傷がなく、錆び難い



OHKUBO VIETNAM CO., LTD

- ① B8, Road 2, Kizuna 2, Lot B2-9-1-10, Tan Kim IP, Tan Phuoc Village, Tan Kim Hamlet, Can Giuoc Dist., Long An Pro., Viet Nam
- ② +84-272-3715-788 / Fax: +84-272-3715-789 ③ +84-91-7490-389 (Mr. Kien)
- ④ E-mail: vukien@ohkubo.co.jp ⑤ Website: www.ohkubo.com.vn



現在、DRVNIは、走行中の車両の計量が可能なロードセルセンサーによるシステムの導入を試みています。日本国内において本システムの運用実績のある田中衡機は、JICA支援と並行して、ドンナイ省に現地法人TANAKA SCALE VIETNAMを設立しており、同普及・実証事業を通じて、同走行システムをパイロット地域へ試験導入、システムの運用状況の実証・効果測定を行うこととなりました。

●事業の目的

本事業を通じた実証結果に基づき、本システムが評価され、ベトナムへの普及を目指します。これにより、過積載に因る交通事故の削減や、交通渋滞の緩和、道路寿命の大幅な改善を通じて、物流が改善され、ベトナムの経済発展への貢献が期待されます。



●走行計量システムについて

ハノイ市とハイフォン市を結ぶ国道5号線のハイフォン市側から78kmの地点に、ロードセル式走行計量システムを設置。時速0kmから80kmの速度で、車両が道路下のループコイルと載荷板の上を通過した際に重量を測定し、結果が制御装置に送られます。同時に、前方と後方からのカメラによってナンバープレートの情報が読み取られ、警察に登録された車両の積載能力との整合性が判断されます。その後、電光掲示板に判定結果が表示され、過積載と判定された場合は、その先にある取締り地点へ通知されます。当メカニズムがスムーズに稼働するためには、走行計量システムの精度のほか、カメラの画像認識精度、画像認識情報と車両の登録情報の照合の連携が求められます。

●田中衡機工業所とは

田中衡機工業所は、1903年に金物の町新潟県燕三条で創業しもうすぐ115年を迎える工業用計量器のメーカーです。大正時代から変わらない機械式ばかりの製造を行う一方で、最先端の計量システムを提供し、はかりを通じてさらなる生産性向上と、産業の発展に寄与する事を目指しています。またベトナムでは、アジアの製造及び販売拠点として、2011年11月にライセンスを取得し、2012年9月ホーチミン近郊のドンナイ省に工場が完成しました。ベトナム工場での従業員数は約

SOLTEC TRADING

Car Rental Service

～日系企業様向けレンタカーサービス～

- 日系企業の運営による安心のサポート。
- 1日から月極め、団体での視察ツアーにも対応。
- Camry(4席)、Innova、Fortuner(7席)、Sedona(7席)、Transit VIP(9席)、Transit(16席)、County(29席)、Samco(35席)、Universe(45席)、など、用途に合わせてご利用が可能

2016年度年間配車実績

2500台突破

▶ 日本人対応 ▶ マンスリー、スポット、ゴルフ、旅行にも
▶ 豊富な車種をご用意 ▶ 団体視察(視察アレンジも可能)

SOLTEC TRADING CO.,LTD.

菊池 (キクチ) Mr. Tien (日本語可)

☎ (+84)-915-034-256 ☎ (+84)-946-982-386

✉ h_kikuchi@soltectrading.com ✉ tiennguyen@soltectrading.com



70名、主に大きなトラックを量るトラックスケールと、約300kg～5tが量れるフロアスケールを製造しています。

今後は、販売及びメンテナンスをさらに強化し、ベトナムをはじめアジア諸国へ展開していく予定です。

2011年の訪越時には、日本の常識を超えた過積載車両の多さと、それに伴う事故の多さに心を痛めていたそうです。



何とかこのような事故を減らすことができないのか、「はかり屋」としてここベトナムで何か貢献できないかと考え、過積載車両取締り用走行計量システムの提案を始めました。

ベトナムの車両は過積載を前提として、車両の改造がされていたり、前後の道が悪く、計量器に乗るときには上下振動が多かった



りと苦労されたそうですが、現在は、ハノイーハイフォン間で4レーンを納品し、要望されている精度を出してベトナムの計量法をクリアすることができました。

更に精度を上げるべく、ハノイ交通通信大学との共同研究もスタートしました。

今後は、ベトナム全土にこのはかりを広めていくことと、同様にまだまだ過積載車両の多い国に対して、一件でも事故が減らせるように「はかり屋」の使命として、過積載車両取締り用走行計量機を広めていきたい、と決意を述べられています。

●まとめ

過積載車両が原因で起こる交通事故や道路破損は、ベトナム政府に課題として認識されていながらも、適切なシステムの採択やコストなど、本格的な導入には現在もいくつかの検討事項があります。田中衡機は、豊富な実績と現地法人との連携によって、計量システムのローカライズと現地製造によるコスト低減、及び現地でのメンテナンス体制の実現により、ベトナム全土への普及を目指します。またJICAは、事業を通じ、機材や人材の投入、研修活動を支援することで、ベトナムの課題解決を図るだけでなく、同時に、地域の中小企業の海外展開を支援することで、日本の地域経済の活性化への貢献を目指します。



税務・会計でお困りの際は

私たちにお任せ下さい！日本人及び現地スタッフがサポートいたします！



代表取締役社長 迫川 敏明

VAC サイゴン税理士事務所

☎ (84 28) 3822 0337 / 3823 0302

Resco Bldg., 6F, 94-96, Nguyen Du St., Dist. 1, HCMC FAX (84 28) 3822 1161

Eメール: info@vac-viet.com WEBサイト: www.vac-viet.com